



新年、明けましておめでとうございます。

年末の音楽会では、クラシック音楽などの名曲の演奏を聴くとともに、「花は咲く」を参加者全員で合唱しました。新年落語会では、昨年につづき、二つ目の春風亭朝之助さんを招くことになりました。旭地区センターの落語会では、西武台千葉高校の落語研究会の生徒が演者として参加します。身近な文化活動や学びの場として、皆様に親しまれる図書館づくりをおこなってまいります。本年もよろしく願いいたします。

吉川市立図書館館長 武居 厚



楽しみながら学べる体験型博物館〈川の博物館〉の巡回展示で河川や水と人々のくらしとのかかわりを楽しく学んでみましょう！

その1 川の博物館 図書館巡回展示 「もしもに備える～自然災害に学ぶ～」

カワシロウも来るよ！

1月7日(木)～1月24日(日)の期間中、図書館館内ブラウジングコーナーにパネル展示をします。

その2 防災士と学ぶ 地域防災のためのワークショップ ～ハザードマップの見方とその活用～



1月17日(日) ▽13:30～16:00 ▽20名(対象：一般) ※申込み 先着順

川の博物館学芸員であり防災士でもある杉内由佳さんを講師に吉川市のハザードマップを使ってワークショップを行います。

その3 かわはくミニまつり

1月10日(日) ▽11:00～14:00 ▽時間内に随時開催 対象：子ども、一般

交流員によるミニイベントです。・浮沈子実験・災害時に役立つスリッパづくり・カワシロウ折り紙など(予定)を行います。

市立図書館・今月の行事

- 1/7(木) ・おはなしの国たんぽぽ
午前11時～ 対象：1歳～4歳
- 1/9(土) ・英語おはなし会
午前11時～ 対象：0歳～小学生
- 1/11(月) ・市立図書館 新春落語会
午後2時～3時30分
おあしす多目的ホール 定員：150名
- 1/15(金) ・赤ちゃんおはなし会
午前11時～ 対象：3ヶ月～1歳
- 1/16(土) ・図書館ツアー
午後2時～3時
吉川市立図書館 定員：5名
- 1/17(日) ・防災士と学ぶ「地域防災のためのワークショップ～ハザードマップの見方とその活用～」
午後1時30分～4時 対象：一般20名
おあしすミーティングルーム4
- 1/23(土) ・おはなしの国ひまわり(4歳～小学生)
午前11時～ 対象：4歳～小学生

市立図書館・今月の展示

『吉川なまずの里マラソン』

2016年4月3日(日)開催のなまずの里マラソンに向けてマラソン関連の本を展示しています。

『真田幸村』

徳川家康が最も恐れた男、真田幸村。今年の大河ドラマ『真田丸』のおともに戦国乱世を生き抜いた武将の本をどうぞ。

『紙の魅力』

紙があることにより人間の暮らしが確かに変わった。文字を記し文化も伝える。パピルスからユネスコ無形文化遺産に選ばれた小川町の和紙まで振り返ってみます。

一般

『お正月のなに？なぜ？』

『ふゆがすきっ！』



いよいよ、お正月ですね！お正月は、初もうで、お年玉、おせち料理、たこあげ、福わらいなど、楽しい行事がいっぱいです。児童展示コーナーでは、お正月に関する本や、今年の干支である「猿」が出てくる本を特集しています。本を読んで、お正月のことをたくさん知ってみよう！冬の本を集めた展示も引き続き行っています。

児童

各図書館・室より

旭地区センター図書室

先月に引き続き、旭では「ヘアケア」についての健康展示をしています。いつまでも若々しい髪でいたいですね♪

そしてもうひとつ、真冬にゆっくり楽しめる、色々なジャンルの本を展示します。本年も旭図書室をよろしくお祈りします。



中央公民館図書室

1月特集は「温泉」です。冬に行きたいNo.1 といえば温泉。温泉には自律神経の中枢を刺激しストレス解消、また精神の疲労を回復する「転地効果」があるとされています。文豪たちも旅に出て温泉宿で執筆、多くの名作が生まれました。



2016年心と体をいたわって健康に過ごせたらいいですね。

視聴覚ライブラリー

あけましておめでとうございます。新年最初の児童特集は「冬の本」。寒いこの季節にぴったりな本をたくさんそろえました。一般特集「2015年に刊行された本」が好評です。今年の運試しに「本の福袋」はいかがですか。皆様のステキな本との出会いをお手伝いします。

読書サロン～お茶を飲みながら～

第2回「ヴィヨンの妻」太宰 治

日時：1月24日（日） 午後2時～4時

ライブラリーおはなしかい

1月20日（水）11:00～ 申込み不要



中央公民館図書室

今年も新春落語会を開催します。

お申し込みは吉川市立図書館カウンターまたは、お電話（☎048-984-1888）にて受け付けております。

1月10日（日）

午後2時～3時30分

旭地区センター2F和室

演者 ありがたやさんきゅう あいしていただかれ
有難家参久・愛志亭多夢礼

西風亭派他門・サイコロK・ピフォー&アフター

1月11日（月・祝）

午後2時～3時30分 おあしす多目的ホール

演者 しんがうていちろうのすけ ありがたやさんきゅう あいしていただかれ
春風亭朝之助・有難家参久・愛志亭多夢礼



図書館の本は「日本十進分類法（NDC）」という本の分類法に基づいて、内容により0類から9類まで全部で10のグループに分類されています。「この1冊！」と題して各分類のおすすめの本をピックアップ。今回は3類【社会科学】からです。



『下流老人 一億総老後崩壊の衝撃』 藤田孝典/著 朝日新聞出版 367.7フ



下流老人の特徴は、① 収入が著しく少ない② 十分な貯蓄がない③ 頼れる人間がない（社会的孤立）以上の3つが「ない」ことだと言う。そして、『わたしが知っている貧困高齢者にも、幸せな人はたくさんいる。不幸せな人との違いは明らかに「人間関係」にある。（中略）だから、豊かな老後を送るためには、お金以外の部分、すなわち豊かな人間関係を築いておくことが大切だ。』と述べる。貧困対策のNPO活動を行う著者の視点で個人として必要な備えを挙げている。

3類では、身近な税金や仕事、家族、介護など生活の困りごと、仕事に役立つ情報を探しやすい棚を展開しています。

今月の新刊の中からおすすめを紹介！

一般書



『IoT ビジネスモデル革命』 小林啓倫/著 朝日新聞出版 007.3コ

クルマや家電から、フォークや歯ブラシまで、あらゆるモノがネットにつながり、新たなビジネスモデルを可能にしている。「IoT（モノのインターネット）」が次世代のビジネスをどう変えていくのかを解説する。